

## 第33回 高朋祭 令和3年10月22日(金)

「つなげたい 心の中にある 創造の世界」のスローガンのもと、第33回高朋祭を開催しました。

### <開会式>

真栄城生徒会長が「これまでの活動の成果を発揮し、最高の高朋祭にしていきたいと思います。一人一人の心の中にある創造の世界をつなぐことができたらいいと思います。」と挨拶しました。引き続き、富樫校長が「高朋祭は高朋高校の文化を発表する行事である。意見発表では自分の文化、学年発表では学年の文化、展示では部活動や学年の文化の発表である。一人一人の心の中にある創造の世界を発表してほしい。生徒、教職員、保護者の心が一つになることを願い、最高の高朋祭になることを期待している。」と挨拶しました。



【生徒会長 挨拶】



【校長 挨拶】

### <意見発表>

開会式のあと、9名の生徒による意見発表が行われました。どの生徒も、自分の体験をもとにした意見を堂々と述べました。

### <学年発表>

意見発表のあとは、1年生から順に学年発表が行われ、これまで練習してきた歌や踊りなどを披露しました。一生懸命に踊る姿や笑いを取り入れた演出によって、観覧している生徒、保護者、教職員を楽しませてくれました。



【意見発表】

### <展示>

お昼の時間を挟んだ自由観覧の時間には、1、2学年の展示、芸術や家庭科の授業や部活動で制作した作品の展示、後援会の教養教室で保護者や生徒、教職員が制作した作品の展示、軽音楽部の演奏などを鑑賞しました。また、3年生による食堂運営、高朋農園で栽培した野菜の即売会、茶道同好会によるお茶会も行われ、賑わいを見せました。



【意見発表の弁士たち】

### <閉会式>

田中生徒会副会長の閉会の挨拶に続き、塩莉副校長が「日頃の学校生活で見ることができない、みんなの一面を見ることができて、とても嬉しく、楽しく、感動のある一日を過ごすことができた。」と振り返りました。

発表やパフォーマンス、作品展示などを通して、一人一人の創造の世界をつなぎ、高朋高校の文化を感じ取った一日となりました。



【1年生 学年発表】



【授業で作成した作品の展示】



【2年生 学年発表】



【3年生 学年発表】



【高朋農園で収穫した野菜の即売会】